

平成27年度

高知県学力定着状況調査結果の概要  
速報版

平成28年2月

高知県教育委員会

# 平成27年度高知県学力定着状況調査の概要

## I. 調査の目的

学力調査等の結果から明らかとなった基礎的・基本的な知識・技能の習得やそれらを活用して課題を解決する力（思考・判断・表現する力等）の育成状況を改善するため、児童生徒の学力の定着状況を把握し、学習指導の充実や指導方法の改善に生かすとともに、各学校及び各教育委員会の学力向上検証改善サイクルを確立することを目的とする。

## II. 調査の対象

### (1) 小学校調査

市町村（学校組合）立小学校第4・5学年

### (2) 中学校調査

市町村（学校組合）立中学校第1・2学年

県立中学校第1・2学年

#### ◇小学校解答児童数

##### 第4学年

国語 5,355人      算数 5,350人

##### 第5学年

国語 5,399人      算数 5,399人      理科 5,401人

#### ◇中学校解答生徒数

##### 第1学年

国語 4,605人      社会 4,598人      数学 4,592人

理科 4,586人      外国語（英語） 4,607人

##### 第2学年

国語 4,775人      社会 4,811人      数学 4,805人

理科 4,815人      外国語（英語） 4,732人

## III. 調査事項

### (1) 教科

小学校第4学年…国語・算数

小学校第5学年…国語・算数・理科

中学校第1・2学年…国語・社会・数学・理科・外国語（英語）

※外国語（英語）は、音声を聞いて答える問題も出題

### (2) 内容

基礎的・基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力等をみる問題

選択式・短答式・記述式の問題形式

## IV. 調査実施日

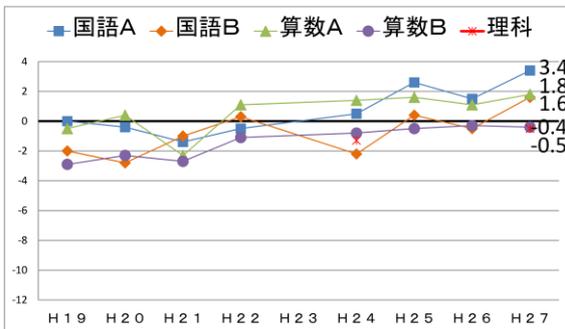
平成28年1月12日（火）



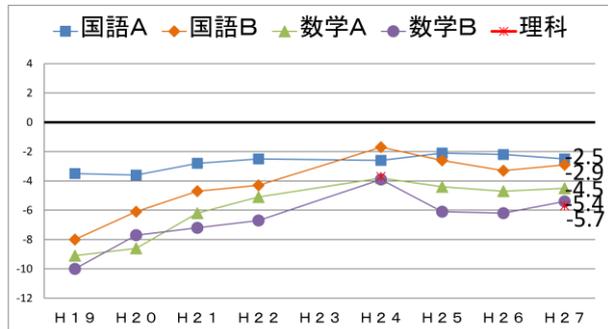
# これまでの学力調査結果に見られる本県の学力の状況

## 1 全国学力・学習状況調査結果（平均正答率の経年変化）

小学校



中学校

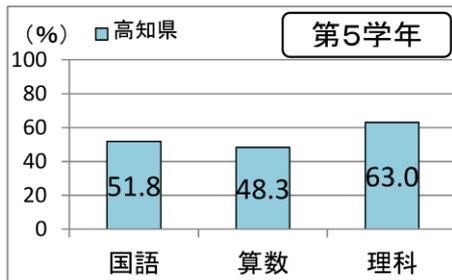


現状

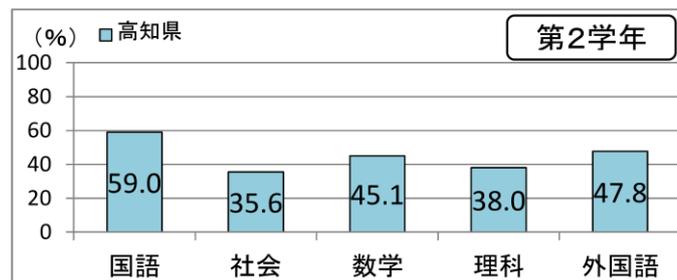
- 小学校は、国語・算数ともに全国平均を上回り、特に国語Aについては、全国平均を3ポイント以上上回っている。
- 中学校は、全国平均を下回り、ここ数年改善状況が足踏み状態にある。
- 小・中学校ともに獲得した知識や技能を活用して課題を解決していく力としての論理的な思考力や判断力、そして、自分の考えや思いを人に分かるように表現する力に課題がある。

## 2 高知県学力定着状況調査結果（平成26年度の平均正答率）

### 小学校調査



### 中学校調査



現状

- 国語における文章の敬体と常体の違い、接続語の役割の理解や算数・数学における作図する方法の理解など、基礎的・基本的な知識や技能に関する問題について、改善傾向にある。
- 文章の内容を正確に捉えること、また、複数の資料を関連付けて読み取ったり、根拠を明らかにして自分の考えを書いたりすることなどには引き続き課題が見られる。



小学校

<第4学年>

		高知県平均 正答率(%)	正答率(領域・内容)			
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語 の特質に関する事項
国語	平成27年度	60.1	56.7	38.6	44.6	69.1
	平成26年度	63.5	62.0	40.9	48.7	75.3
	平成25年度	53.7	61.4	28.4	32.2	65.0

		高知県平均 正答率(%)	正答率(領域・内容)			
			数と計算	量と測定	図形	数量関係
算数	平成27年度	50.9	46.3	58.3	39.2	50.0
	平成26年度	61.3	69.7	43.7	44.2	63.4
	平成25年度	58.3	65.6	56.3	60.5	51.2

中学校

<第1学年>

		高知県平均 正答率(%)	正答率(領域・内容)			
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語 の特質に関する事項
国語	平成27年度	59.0	54.0	38.7	58.6	61.1
	平成26年度	58.7	64.6	44.7	45.3	64.1
	平成25年度	66.7	74.6	55.5	46.5	76.1

		高知県平均 正答率(%)	正答率(領域・内容)		
			世界の様々な地域	歴史のとらえ方	古代までの日本
社会	平成27年度	37.9	41.1	48.9	23.2
	平成26年度	42.4	44.0	29.1	49.1
	平成25年度	44.8	46.6	36.6	43.9

		高知県平均 正答率(%)	正答率(領域・内容)			
			数と式	図形	関数	資料の活用
数学	平成27年度	50.7	50.6	58.8	47.6	
	平成26年度	49.3	48.8	64.0	46.1	
	平成25年度	52.7	57.1	54.0	41.6	

		高知県平均 正答率(%)	正答率(領域・内容)			
			エネルギー	粒子	生命	地球
理科	平成27年度	38.8	26.5	30.3	49.1	
	平成26年度	45.3	47.6	42.2	46.0	
	平成25年度	49.6	38.8	41.2	57.0	

		高知県平均 正答率(%)	正答率(領域・内容)		
			聞くこと	読むこと	書くこと
外国語(英語)	平成27年度	58.4	80.0	58.1	39.1
	平成26年度	64.9	80.8	61.8	52.4
	平成25年度	63.2	78.7	63.1	49.1

小学校

<第5学年>

		高知県平均 正答率(%)	正答率(領域・内容)			
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語 の特質に関する事項
国語	平成27年度	59.0	67.2	24.0	40.6	71.2
	平成26年度	51.8	39.9	31.9	34.0	63.0
	平成25年度	56.2	48.5	34.6	42.7	66.9
	平成24年度	60.9	68.8	56.7	38.6	65.9

		高知県平均 正答率(%)	正答率(領域・内容)			
			数と計算	量と測定	図形	数量関係
算数	平成27年度	49.6	58.0	34.9	40.3	46.0
	平成26年度	48.3	56.6	52.8	34.7	42.4
	平成25年度	45.3	48.7	52.9	56.4	36.8
	平成24年度	73.2	74.8	61.0	87.4	73.3

		高知県平均 正答率(%)	正答率(領域・内容)			
			エネルギー	粒子	生命	地球
理科	平成27年度	51.8	30.6	55.2	62.4	50.9
	平成26年度	63.0	65.2	48.2	68.8	66.3
	平成25年度	64.1	78.7	59.0	59.2	51.0

中学校

<第2学年>

		高知県平均 正答率(%)	正答率(領域・内容)			
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語 の特質に関する事項
国語	平成27年度	65.8	78.8	38.0	57.6	67.8
	平成26年度	59.0	79.6	39.4	49.8	60.6
	平成25年度	49.6	36.8	22.6	32.5	63.1
	平成24年度	64.3	56.8	62.5	49.7	70.4

		高知県平均 正答率(%)	正答率(領域・内容)			
			世界の様々な地域	日本の様々な地域	近世の日本	近代の日本と世界
社会	平成27年度	36.7	41.6	42.0	32.6	30.5
	平成26年度	35.6	45.6	36.0	34.1	24.9
	平成25年度	31.5	33.3	35.1	26.2	35.6
	平成24年度	48.1	66.7	42.4	39.8	

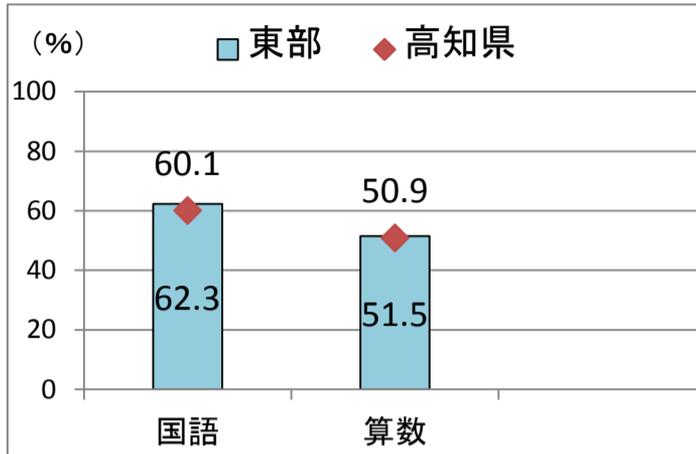
		高知県平均 正答率(%)	正答率(領域・内容)			
			数と式	図形	関数	資料の活用
数学	平成27年度	45.3	49.9	34.3	47.4	42.8
	平成26年度	45.1	51.0	39.9	45.4	31.3
	平成25年度	44.4	44.7	61.6	34.7	28.2
	平成24年度	48.1	55.6	59.0	37.1	44.2

		高知県平均 正答率(%)	正答率(領域・内容)			
			エネルギー	粒子	生命	地球
理科	平成27年度	36.9	35.4	36.2	40.5	36.1
	平成26年度	38.0	31.0	40.9	41.6	37.7
	平成25年度	29.1	24.7	12.9	41.2	34.2
	平成24年度	48.3	27.7	45.1	64.7	52.2

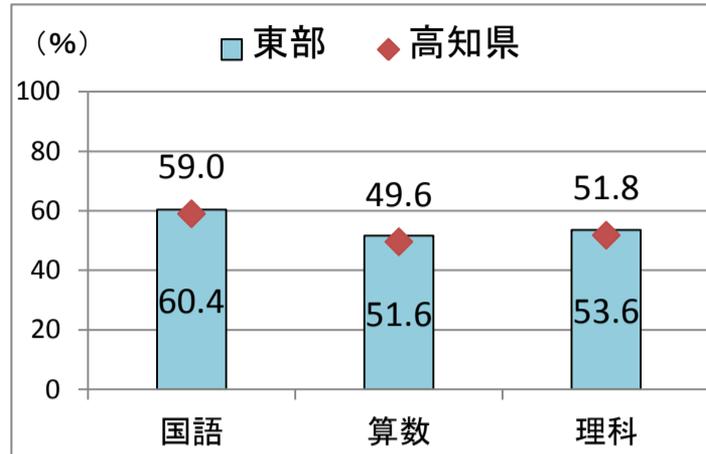
		高知県平均 正答率(%)	正答率(領域・内容)		
			聞くこと	読むこと	書くこと
外国語(英語)	平成27年度	43.2	65.9	51.1	21.0
	平成26年度	47.8	63.1	58.1	28.8
	平成25年度	52.1	73.5	60.4	28.4
	平成24年度	48.8	54.5	51.5	38.6

## 東部教育事務所

### 小学校第4学年

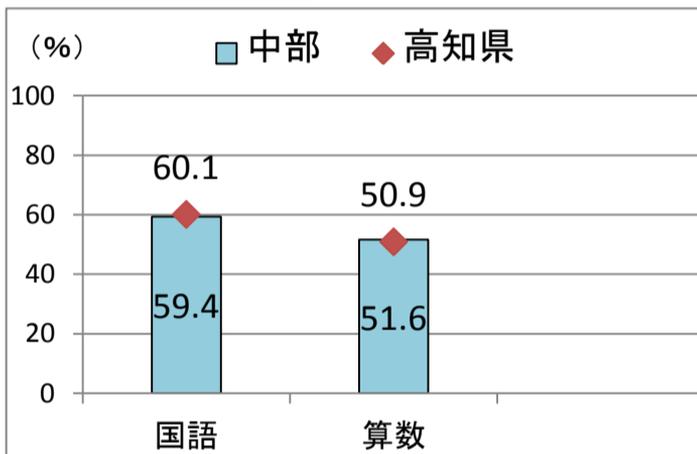


### 小学校第5学年

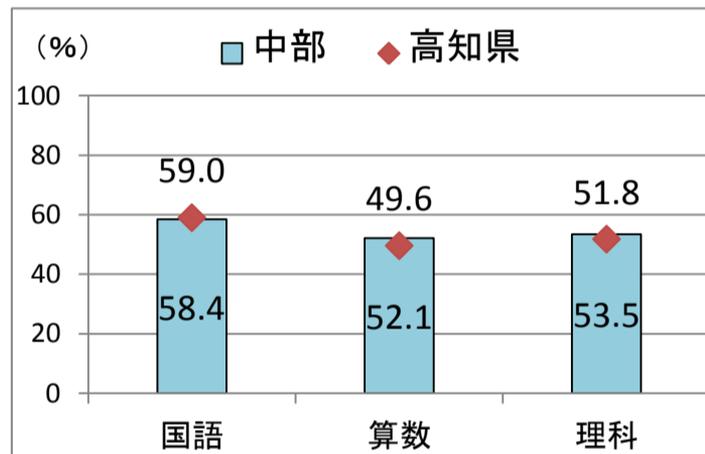


## 中部教育事務所

### 小学校第4学年

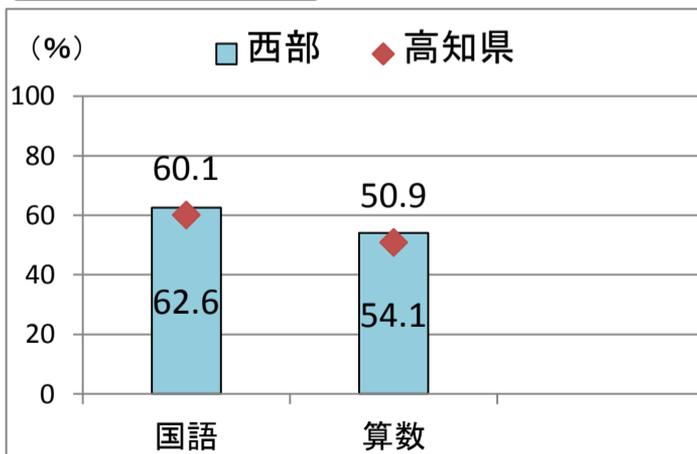


### 小学校第5学年

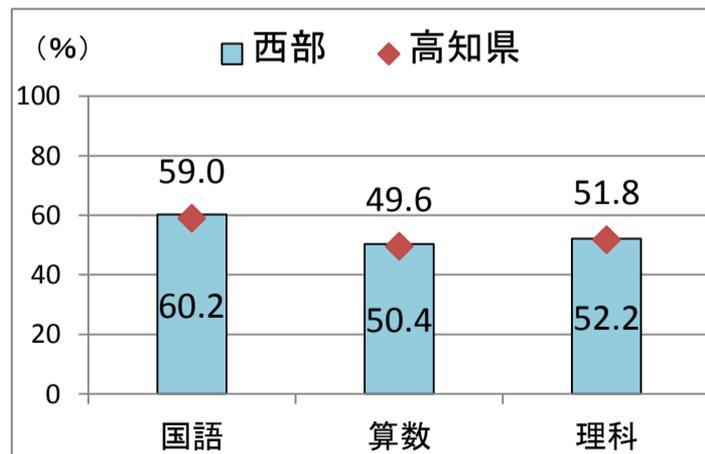


## 西部教育事務所

### 小学校第4学年

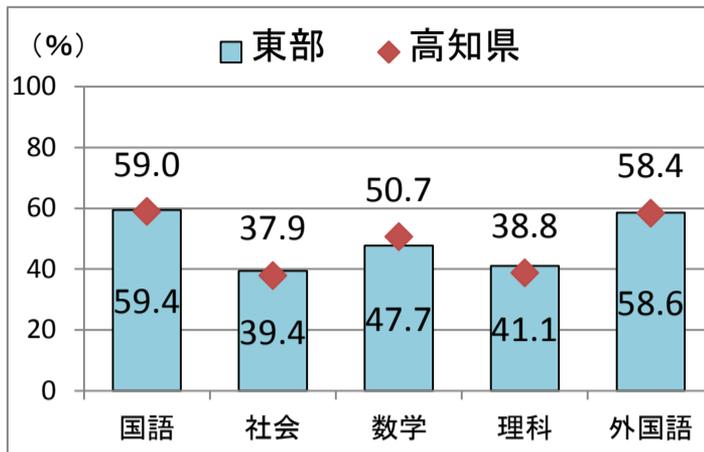


### 小学校第5学年

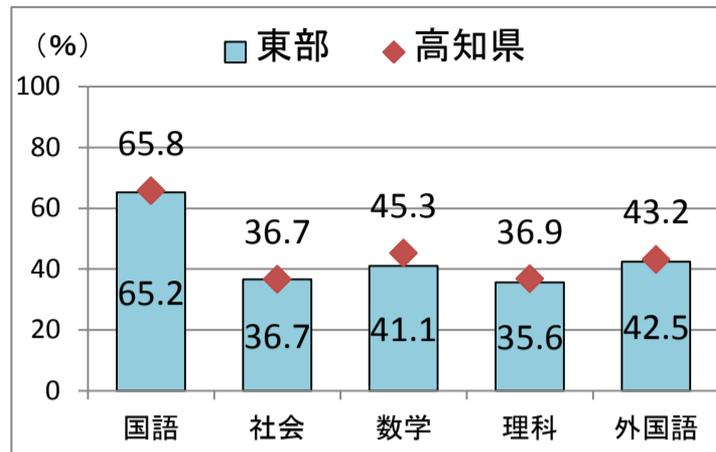


## 東部教育事務所

### 中学校第1学年

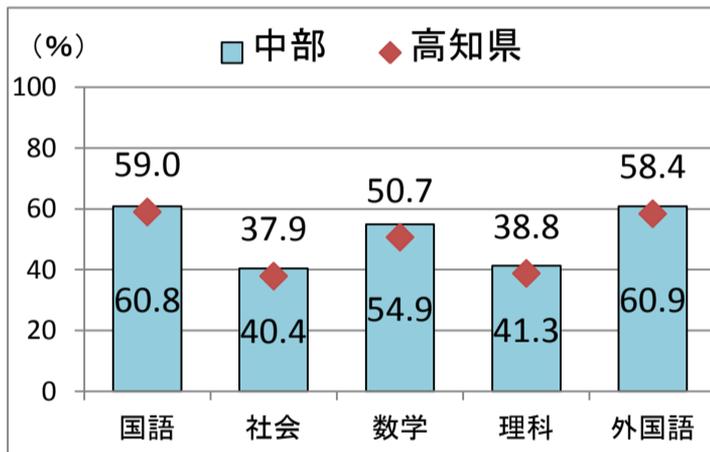


### 中学校第2学年

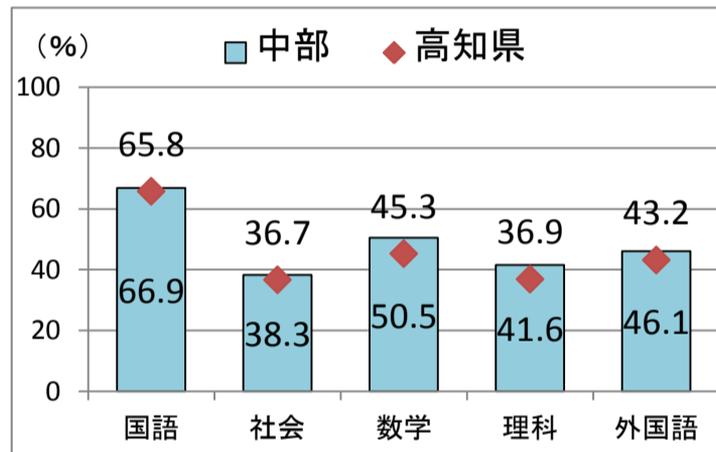


## 中部教育事務所

### 中学校第1学年

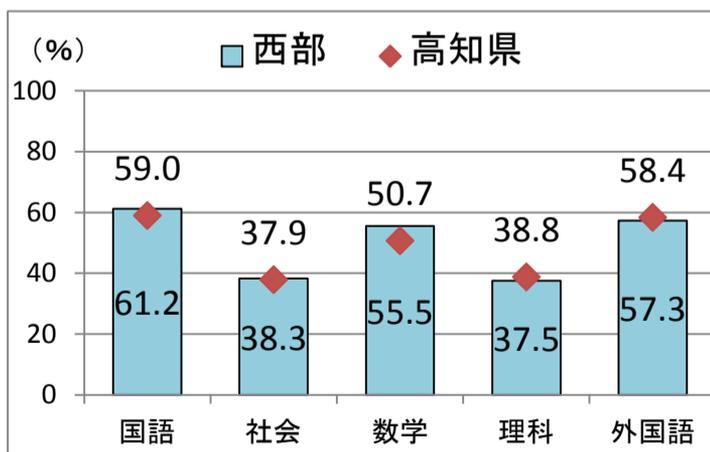


### 中学校第2学年

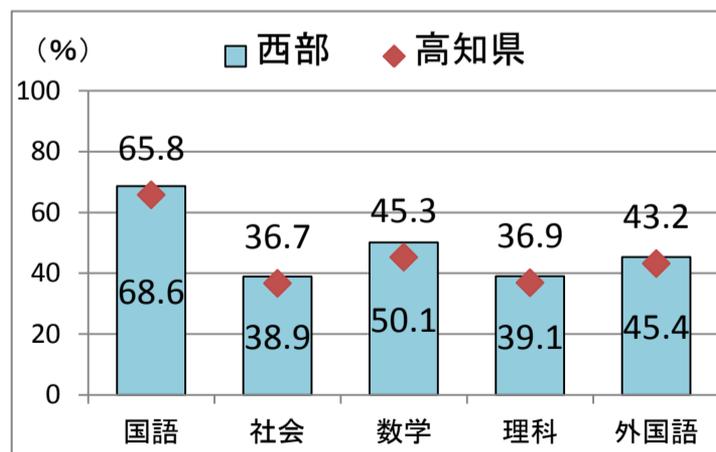


## 西部教育事務所

### 中学校第1学年



### 中学校第2学年



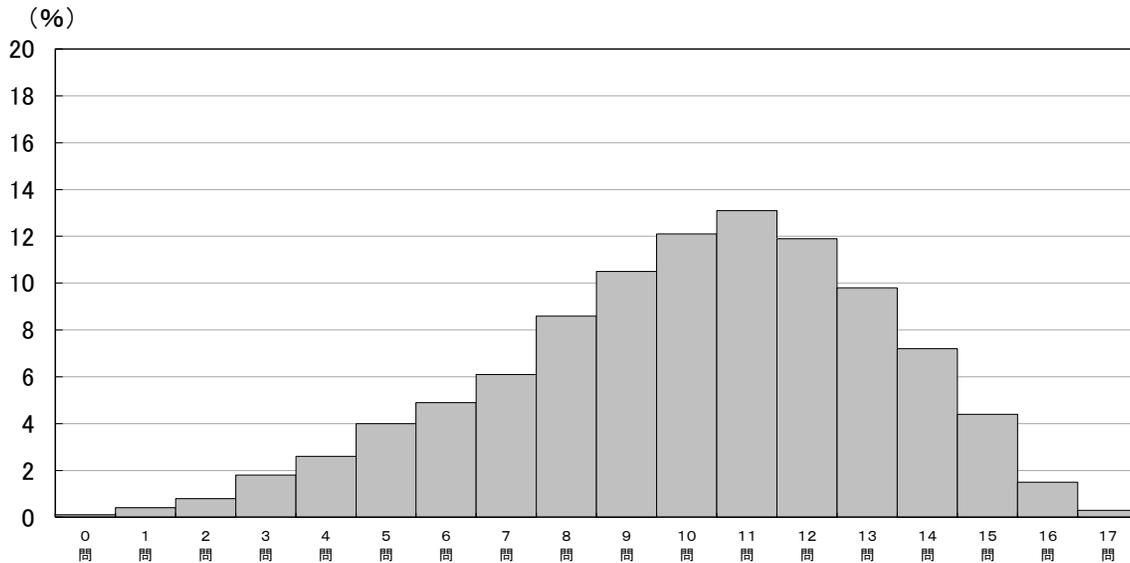


小学校第5学年国語  
【分類・区別の状況】

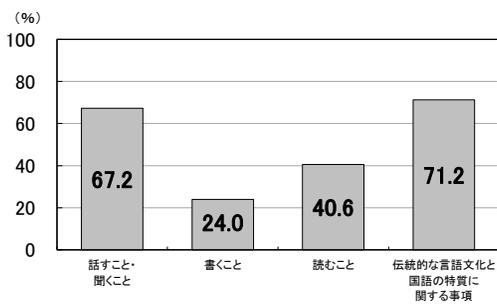
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県	5,399	10.0 / 17	59.0

正答数 (割合(%))	
0問	0.1
1問	0.4
2問	0.8
3問	1.8
4問	2.6
5問	4.0
6問	4.9
7問	6.1
8問	8.6
9問	10.5
10問	12.1
11問	13.1
12問	11.9
13問	9.8
14問	7.2
15問	4.4
16問	1.5
17問	0.3

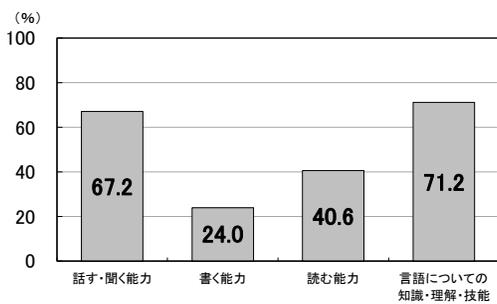
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



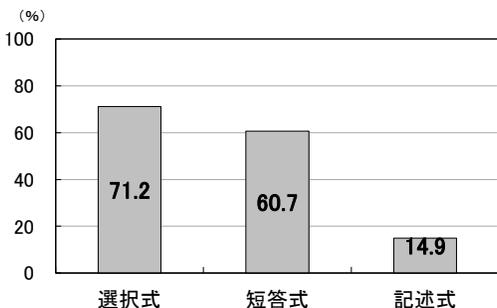
学習指導要領の領域・内容



評価の観点



問題形式



国語の平均正答率は59.0%で、例えば次のような課題が見られた。

- ・目的に応じて、図表やグラフなど複数の資料を読み、事実と意見とを区別して書くこと
- [3三 正答率21.3%、無解答率17.3%]

【ポスター】

**すごい！高知の野菜**

★ 全国で出荷量のわり合いが多い高知県の野菜ベスト4

1	なす	35,300 t	・どの野菜も出荷量全国1位！
2	しょうが	15,800 t	・どの野菜もほぼ一年中出荷！
3	にら	14,900 t	・春から夏が特においしい！
4	ししとう	2,940 t	

★ ア 理由

高知県では、さまざまな野菜がとられています。これは、右の【高知県のこう水量と平均気温】のグラフからわかるように、あたたかくて雨が多いという高知県の気候に関係があります。

【高知県のこう水量と平均気温】

★ みんなに自慢したい！ 高知県の野菜

イ

高知県の野菜は、おいしいよ！

©新学習要領部マーケティング協議会・やなせたかし

三 秋山さんは、「みんなに自慢したい！高知県の野菜」という見出しを考えて、「ポスター」の「イ」の部分に、高知県の野菜をみんなに食べてもらうためによびかける文章を書こうとしています。あなたなら、どのように書きますか。文章を書くために使う資料を、「資料1」から「資料3」の中から一つ選び(○)の資料を選んでください(「条件」に合わせて書きましょう)。

【条件】

- 「資料1」から「資料3」の中から一つ選び、その資料から分かることと、自分の考えたことを分けて書くこと。
- 文章の最後は、「ポスター」を読む人によびかけるように書くこと。
- 八十文字以上、百字以内で書くこと。

※学習シート等との関連

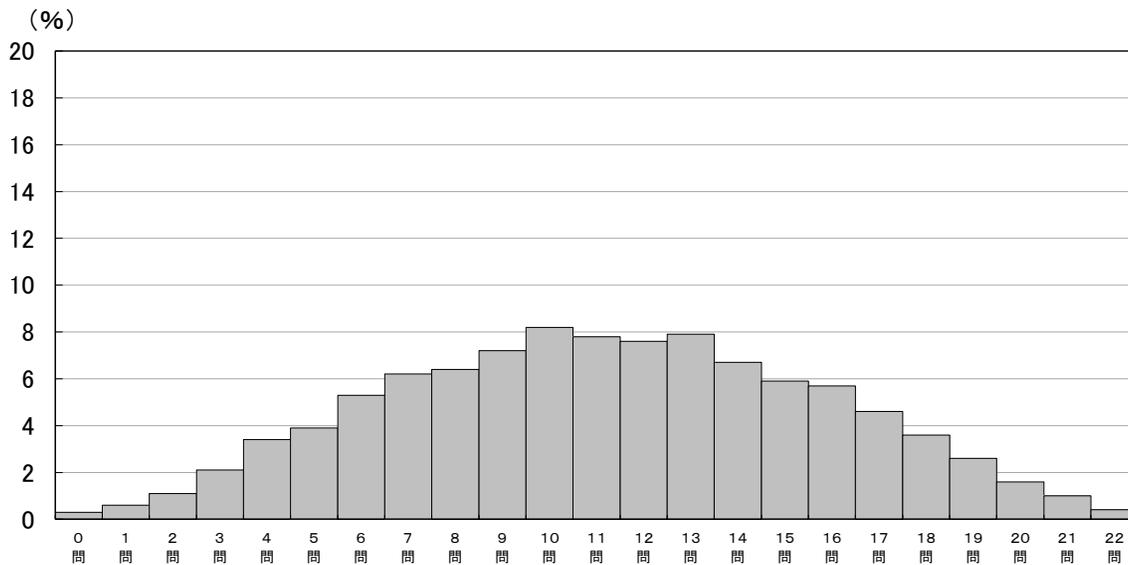
国語学習シート No.94・106・107・124  
国語指導改善資料集 P.18~27

小学校第4学年算数  
【分類・区別の状況】

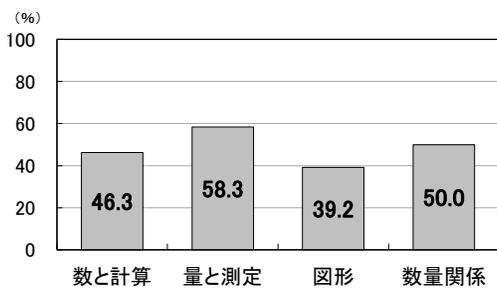
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県	5,350	11.2 / 22	50.9

正答数 (割合(%))	
0問	0.3
1問	0.6
2問	1.1
3問	2.1
4問	3.4
5問	3.9
6問	5.3
7問	6.2
8問	6.4
9問	7.2
10問	8.2
11問	7.8
12問	7.6
13問	7.9
14問	6.7
15問	5.9
16問	5.7
17問	4.6
18問	3.6
19問	2.6
20問	1.6
21問	1.0
22問	0.4

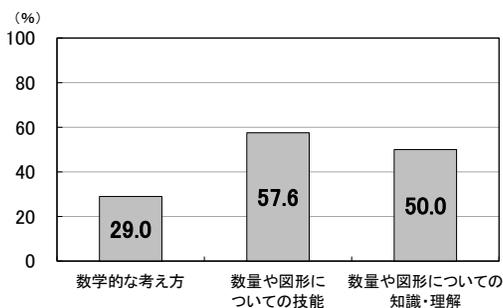
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



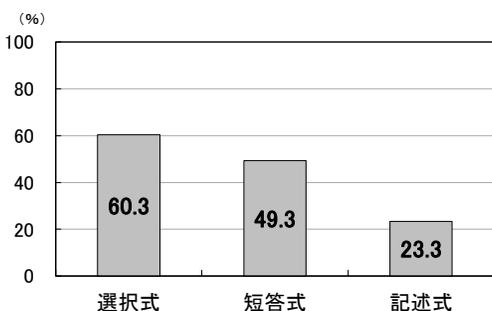
学習指導要領の領域・内容



評価の観点



問題形式

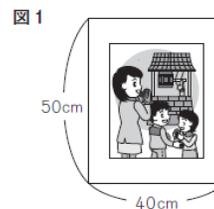


算数の平均正答率は50.9%で、例えば次のような課題が見られた。

・示された情報から、掲示板からはみ出す台紙の長さや台紙を重ね合わせる部分の数を基に、台紙を重ね合わせる部分の長さの求め方を記述すること

[11(3) 正答率7.3%、無解答率44.2%]

11 しおりさんは、けいじ板に作品をはろうとしています。作品は、下の図1のようなたての長さが50cm、横の長さが40cmの長方形の台紙にはられています。



(3) 次に、たての長さが60cm、横の長さが4m20cmの長方形のけいじ板に、図1の大きさの台紙を(2)の図3のようにして11まいはります。

けいじ板から台紙がはみ出ないようにぴったりとはるには、台紙を重ね合わせる部分の長さを、何cmずつにすればよいでしょうか。

そのもとめ方を言葉や式を使って書きましょう。また、答えも書きましょう。

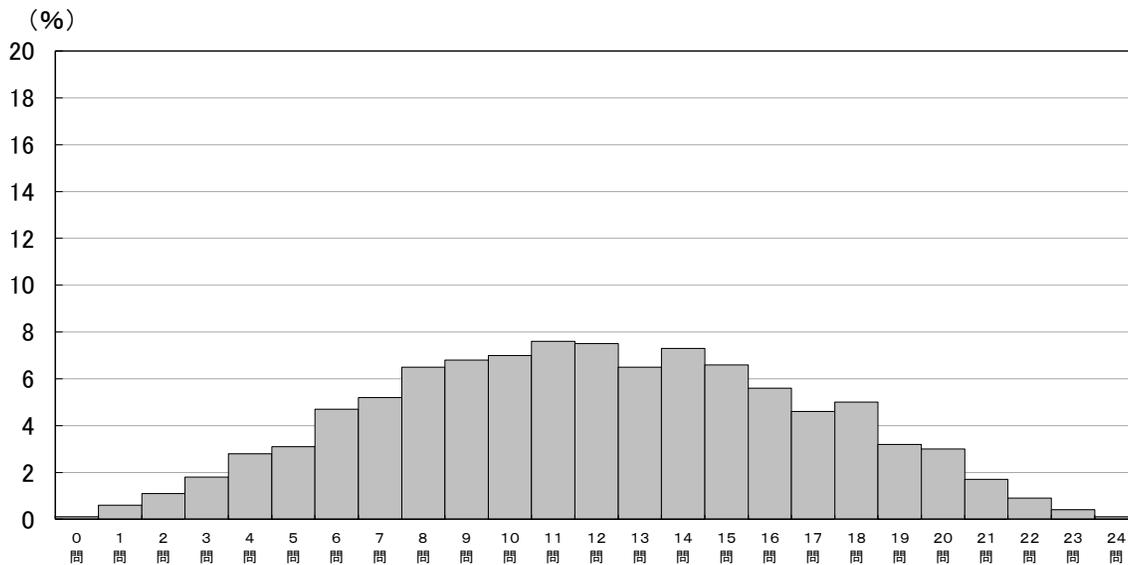
※学習シート等との関連  
4年第5回フォローアップ  
4年算数シート No.36

小学校第5学年算数  
【分類・区別の状況】

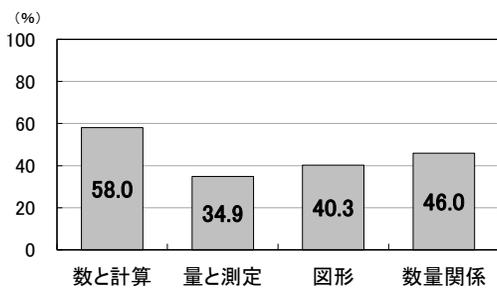
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県	5,399	11.9 / 24	49.6

正答数 (割合(%))	
0問	0.1
1問	0.6
2問	1.1
3問	1.8
4問	2.8
5問	3.1
6問	4.7
7問	5.2
8問	6.5
9問	6.8
10問	7.0
11問	7.6
12問	7.5
13問	6.5
14問	7.3
15問	6.6
16問	5.6
17問	4.6
18問	5.0
19問	3.2
20問	3.0
21問	1.7
22問	0.9
23問	0.4
24問	0.1

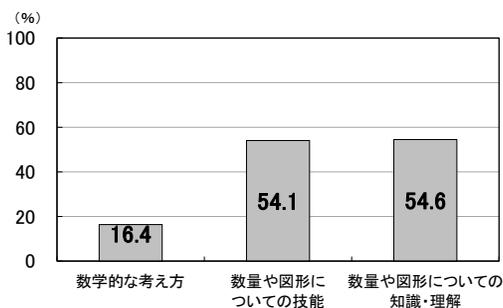
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



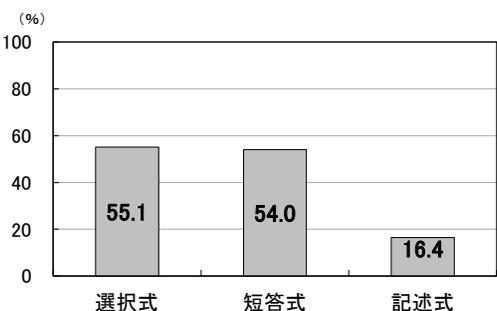
学習指導要領の領域・内容



評価の観点



問題形式



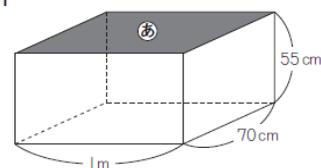
算数の平均正答率は49.6%で、例えば次のような課題が見られた。

・示された情報を基に、お風呂にお湯がたまる時間と高さの関係を捉えて、お湯がたまる時間の予想が正しい理由を記述すること

[12(3) 正答率13.5%、無解答率35.1%]

12 はやとさんの家では、お風呂が新しくなりました。新しいお風呂は、下の図1のような直方体になっています。

図1



(3) 空のお風呂にお湯を入れ始めてから、5分たったとき、お風呂の底から水面までの高さは、15cmでした。はやとさんは、このまま、ジャロから出るお湯の量を変えないとして、お風呂の底から水面までの高さが45cmになる時間を、下のように予想しました。

あと10分で、お風呂の底から水面までの高さが45cmになる。

はやとさんの予想は正しいと言えます。そのわけを、言葉と数を使って書きましょう。

※学習シート等との関連

5年第3回フォローアップ

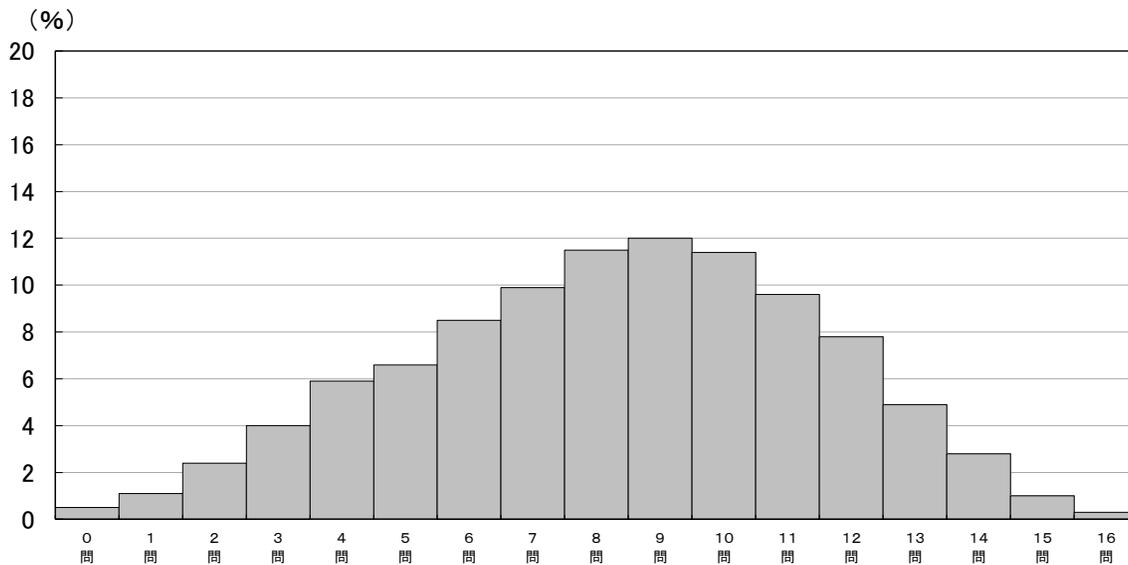
5年算数シート No.16・27

小学校第5学年理科  
【分類・区別の状況】

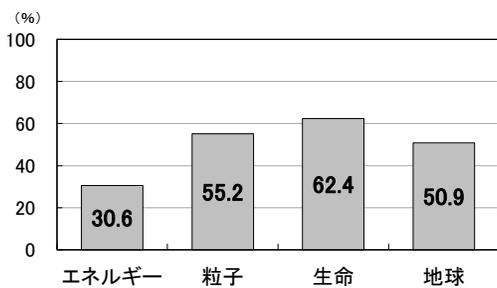
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県	5,401	8.3 / 16	51.8

正答数 (割合(%))	
0問	0.5
1問	1.1
2問	2.4
3問	4.0
4問	5.9
5問	6.6
6問	8.5
7問	9.9
8問	11.5
9問	12.0
10問	11.4
11問	9.6
12問	7.8
13問	4.9
14問	2.8
15問	1.0
16問	0.3

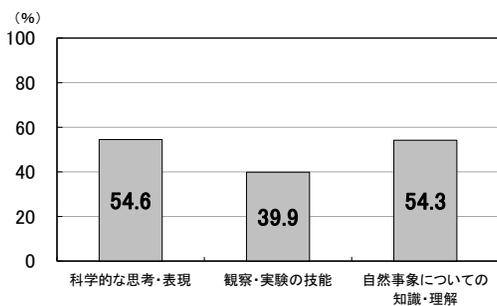
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



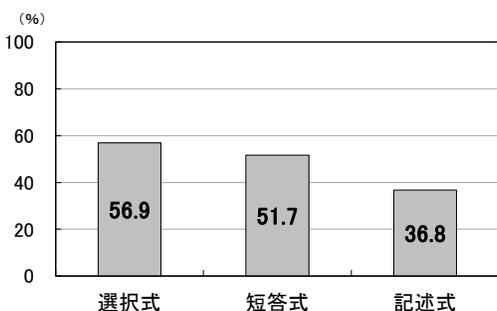
学習指導要領の領域・内容



評価の観点



問題形式

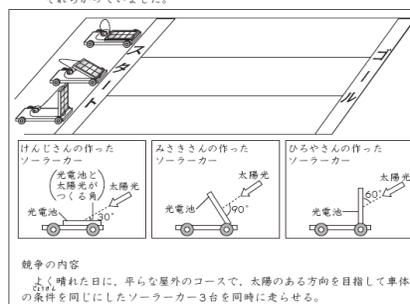


理科の平均正答率は51.8%で、例えば次のような課題が見られた。

・ソーラーカーの速さについて、光電池と太陽光がつくる角の大きさの違いによる、当たる光の強さと回路に流れる電流の強さを関係付けながら、考察すること

[2(2) 正答率26.9%、無解答率10.0%]

(2) けんじさんは、イベントでもらった光電池とモーターを使ってソーラーカーを作り、みさきさん、ひろやさんと競争することになりました。材料は3人も同じですが、光電池と太陽光がつくる角の大きさは、それぞれが違っていました。



きょりを変えて何回走らせても、必ずみさきさんが1位でした。けんじさんは、なぜみさきさんの作ったソーラーカーが一番速いのかき問をもちました。けんじさんは、光電池と太陽光がつくる角の大きさと回路に流れる電流の強さが関係しているのではないかと考え、調べることにしました。そこで、3人が作ったソーラーカーの光電池と太陽光がつくる角の大きさと同じようにして光を当て、流れる電流の強さをけん流計のはりのふれで調べました。

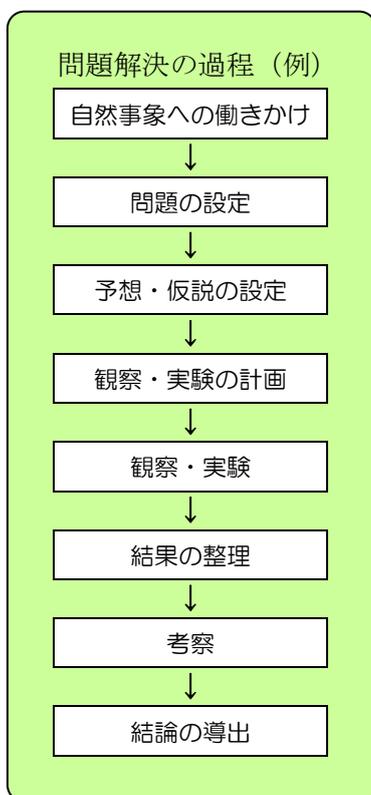
【結果】			
光電池と太陽光がつくる角の大きさ(度)	30	60	90
けん流計のはりのさす目もり(A)	0.1	0.3	0.4

※A…電流の強さを表す単位。

【考えたこと】  
光電池と太陽光がつくる角の大きさが90度に近いほど、けん流計のはりのさす目もりが大きくなった。このことから、光電池と太陽光がつくる角の大きさが90度に近いほど、太陽光が光電池によく当たり、( )と考えられるので、モーターの回る速さが速くなった。だから、みさきさんのソーラーカーが一番速く走ったと考えられる。

【結果】から、【考えたこと】の( )に当てはまる言葉を書きましょう。

【理科における問題解決の能力を育む学習活動】



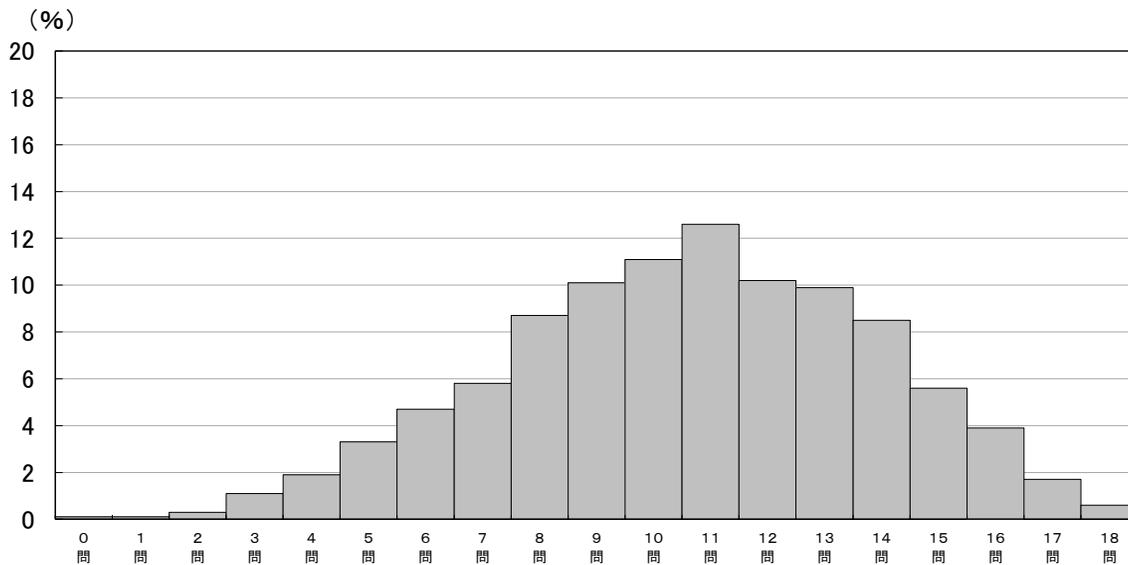
児童が問題を見いだす  
など、問題解決に向けて  
主体的・協働的に学ぶ学  
習を充実させていきま  
しょう。

中学校第1学年国語  
【分類・区別の状況】

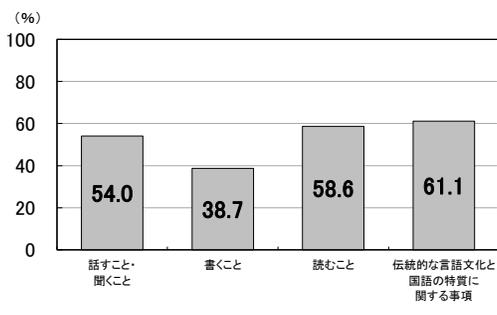
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県	4,605	10.6 / 18	59.0

正答数 (割合(%))	
0問	0.1
1問	0.1
2問	0.3
3問	1.1
4問	1.9
5問	3.3
6問	4.7
7問	5.8
8問	8.7
9問	10.1
10問	11.1
11問	12.6
12問	10.2
13問	9.9
14問	8.5
15問	5.6
16問	3.9
17問	1.7
18問	0.6

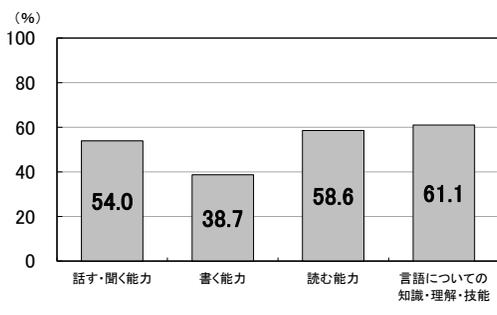
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



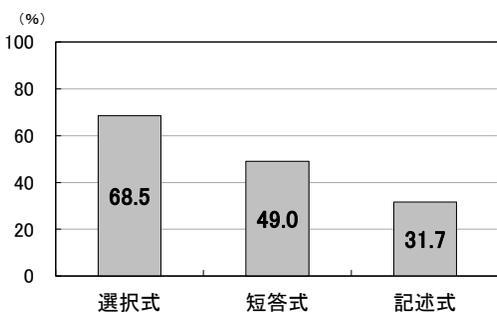
学習指導要領の領域・内容



評価の観点



問題形式



国語の平均正答率は59.0%で、例えば次のような課題が見られた。  
・画像を選択した理由について根拠を明確にして自分の考えを書くこと  
[3三 正答率21.2%、無解答率5.4%]

高知県の魅力は、

選んだ理由

選んだ画像

ア・イ

選んだ画像に○をつけなさい。

【画像】

ア

カツオのタタキ

イ

四万十川

桂浜

江戸神

三 山本さんは、「ワナビ」の画像の「A」の部分に画像を入れようと思い、その候補として次の「画像」ア～イも考えました。あなたなら、どちらの画像を選びますか。「画像」ア～イから一つを選び、どちらの画像を選んだ理由を詳しく書いてください。選んだ理由を、下の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 「ワナビ」の画像や「画像」の内容を取り上げ、選んだ「画像」と関連付けて理由を述べよ。

条件2 「高知の魅力」に結びつけて、短文で述べよ。

※ 次のページの「解答」に、正解と思われる解答も掲載されています。

※学習シート等との関連

国語学習シート No.12・22・23・26・60  
国語学習シート活用事例集 P.13～16

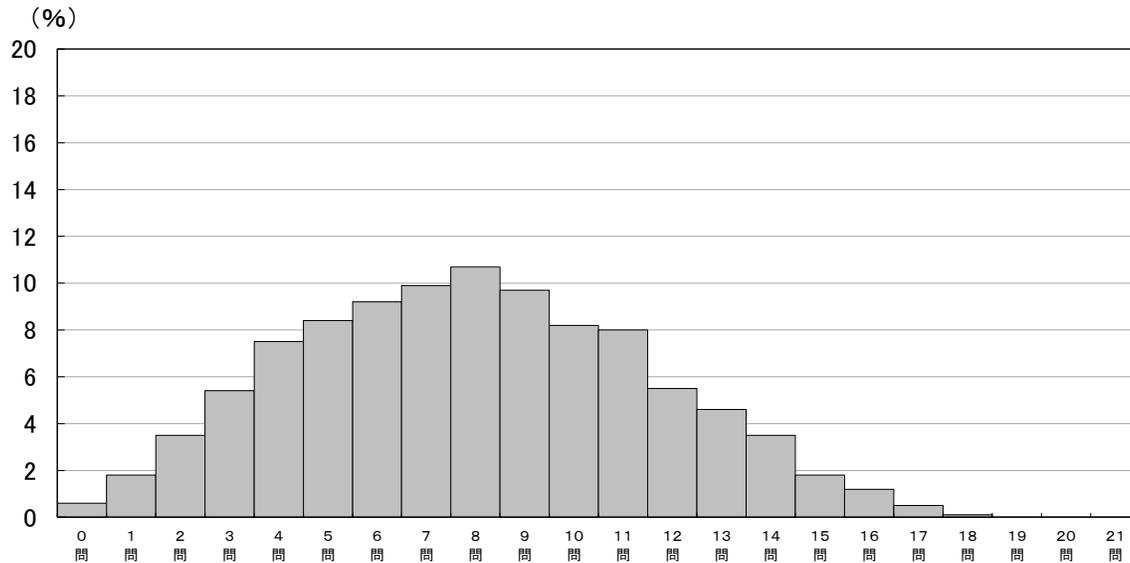


中学校第1学年社会  
【分類・区別の状況】

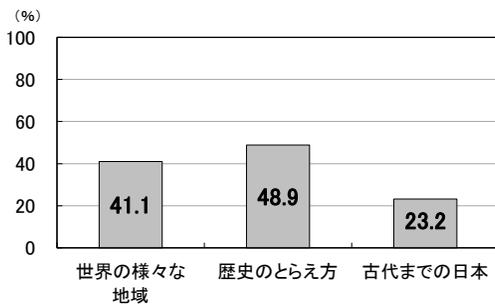
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県	4,598	8.0 / 21	37.9

正答数 (割合(%))	
0問	0.6
1問	1.8
2問	3.5
3問	5.4
4問	7.5
5問	8.4
6問	9.2
7問	9.9
8問	10.7
9問	9.7
10問	8.2
11問	8.0
12問	5.5
13問	4.6
14問	3.5
15問	1.8
16問	1.2
17問	0.5
18問	0.1
19問	0.0
20問	0.0
21問	0.0

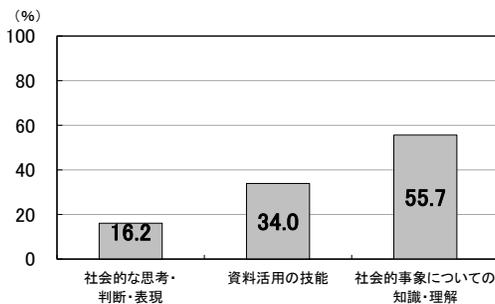
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



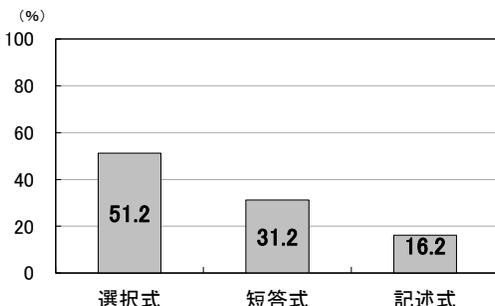
学習指導要領の領域・内容



評価の観点



問題形式



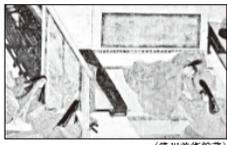
社会の平均正答率は37.9%で、例えば次のような課題が見られた。

・資料を基に、遣唐使の派遣によって、国際的な要素をもった文化が栄え、遣唐使の廃止後に文化の国風化が進んだことについて、説明すること [7(5) 正答率14.3%、無解答率40.0%]

7 高橋さんは、飛鳥時代から平安時代までの日本と中国のできごとを下の【年表】にまとめ、それをもとに、「飛鳥時代から平安時代までの日本の国づくり」について調べています。次の(1)から(5)までの各問いに答えなさい。

(5) 高橋さんは、「飛鳥時代から平安時代までの日本の国づくり」について調べている中で、資料4、資料5を見つけました。2つの資料は、それぞれ8世紀と11世紀を代表する文化財です。高橋さんは、政治の面だけでなく、文化の面でも日本と中国のかかわりを考えるために、下の【学習メモ】のように整理しました。【学習メモ】をもとに、8世紀と11世紀の文化の特色を、その文化に影響を与えた15ページの【年表】中の日本のできごとと関連づけて書きなさい。

【学習メモ】

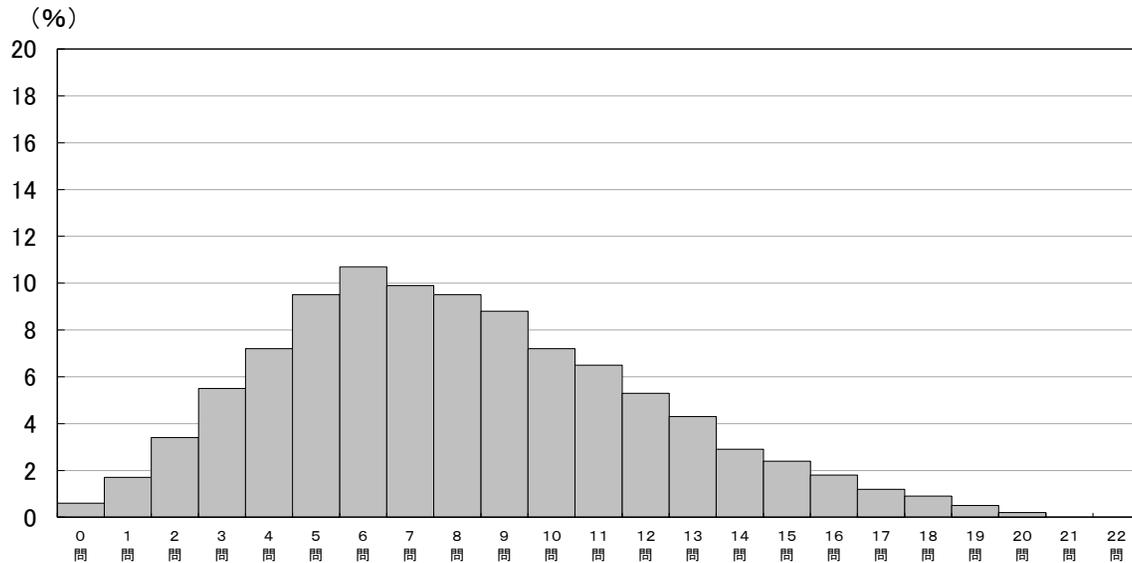
8世紀	11世紀
<p>資料4</p> <p>鳥毛立女屏風 (日本)</p>  <p>(正倉院宝物館蔵)</p>	<p>資料5</p> <p>源氏物語絵巻の一部 (日本)</p>  <p>(徳川美術館蔵)</p>
<p>【気づいたこと】</p> <p>2つの絵に描かれている人物や服装のようすが似ている。</p>	<p>【気づいたこと】</p> <p>女性の服装(十二単)や家の中の壁・ふすまなどに日本風の特徴が見られる。</p>

中学校第2学年社会  
【分類・区別の状況】

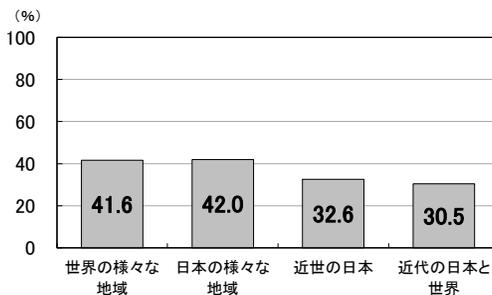
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県	4,811	8.1 / 22	36.7

正答数 (割合(%))	
0問	0.6
1問	1.7
2問	3.4
3問	5.5
4問	7.2
5問	9.5
6問	10.7
7問	9.9
8問	9.5
9問	8.8
10問	7.2
11問	6.5
12問	5.3
13問	4.3
14問	2.9
15問	2.4
16問	1.8
17問	1.2
18問	0.9
19問	0.5
20問	0.2
21問	0.0
22問	0.0

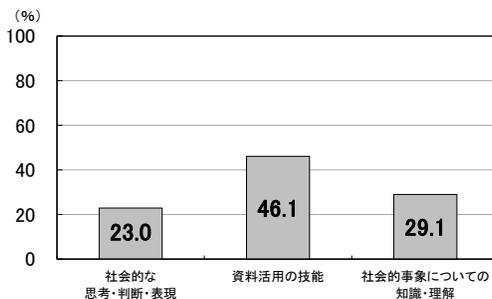
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



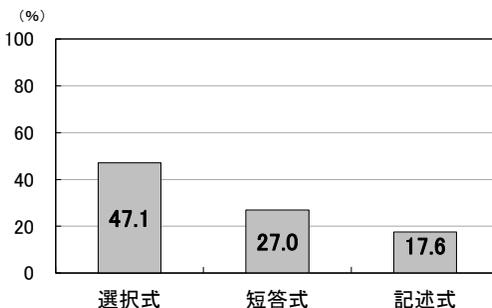
学習指導要領の領域・内容



評価の観点



問題形式



社会の平均正答率は36.7%で、例えば次のような課題が見られた。

・資料を基に、明治政府による改革のねらいについて、説明すること

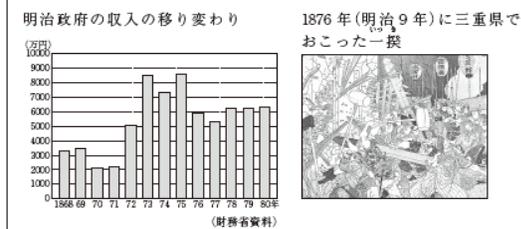
[5(3)② 正答率5.9%、無解答率38.9%]

5 白石さんの学級では、明治政府が進めた国づくりについて学習しています。白石さんは、明治政府による近代化と人々の生活への影響について調べています。次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

(3) 白石さんは、明治政府が行った改革について江戸時代と比較して、下の表のようにまとめました。次の①、②の各問いに答えなさい。

② 白石さんは、明治政府の改革である「地租改正」について、17ページの表と【資料3】をもとに、明治政府のねらいと人々の受け止め方について考え、下の【地租改正について】のようにまとめました。なぜ、地租改正により、国の収入が安定したのかを、「税率」と「現金」の2つの語句を使って書きなさい。

【資料3】



【地租改正について】

明治政府のねらい  
国の収入を安定させること。

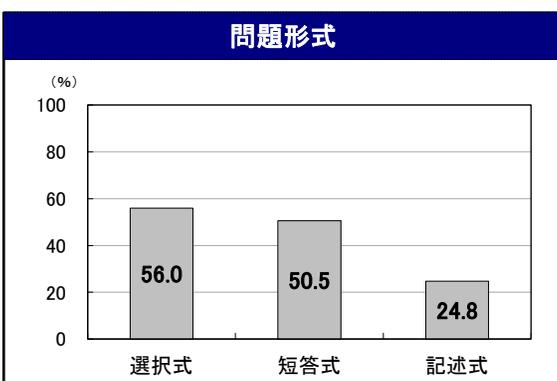
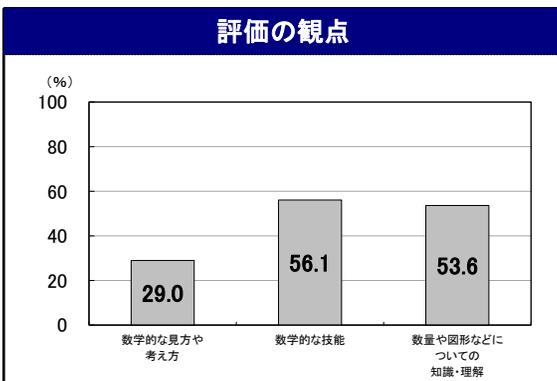
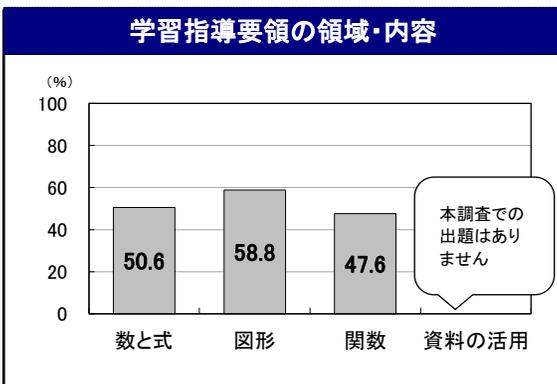
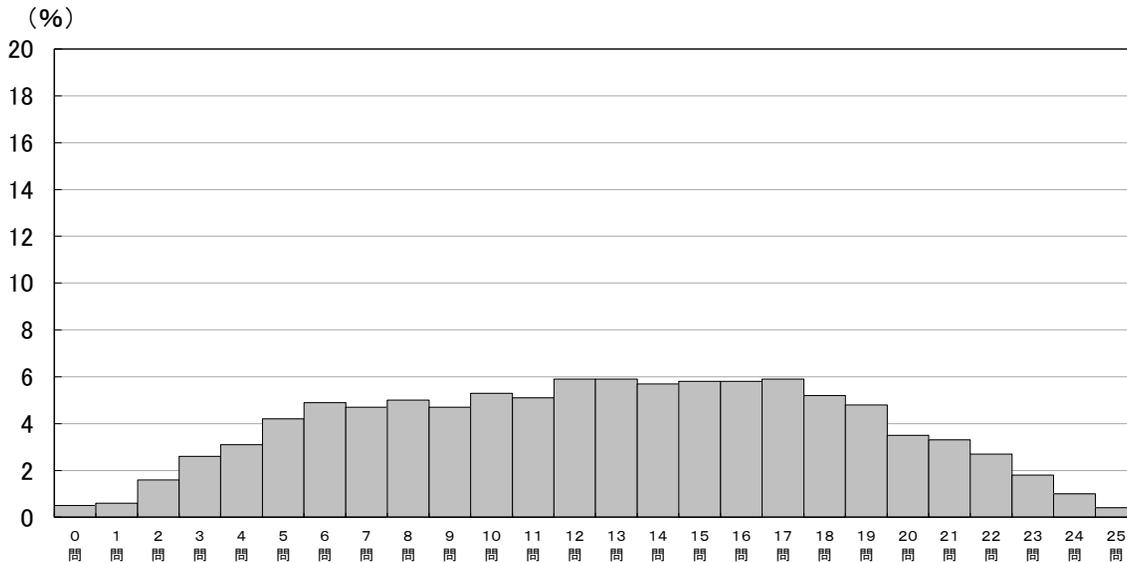
人々の受け止め方  
土地を個人が所有することができたが、江戸時代と変わらず生活が苦しいため、地租改正反対一揆を起こした。

中学校第1学年数学  
【分類・区別の状況】

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県	4,592	12.7 / 25	50.7

正答数 (割合(%))	
0問	0.5
1問	0.6
2問	1.6
3問	2.6
4問	3.1
5問	4.2
6問	4.9
7問	4.7
8問	5.0
9問	4.7
10問	5.3
11問	5.1
12問	5.9
13問	5.9
14問	5.7
15問	5.8
16問	5.8
17問	5.9
18問	5.2
19問	4.8
20問	3.5
21問	3.3
22問	2.7
23問	1.8
24問	1.0
25問	0.4

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)

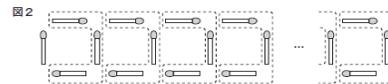


数学の平均正答率は50.7%で、例えば次のような課題が見られた。

・事象と式の対応を的確に捉え、事柄が成り立つ理由を説明すること

[6(2) 正答率22.4%、無解答率25.8%]

(2) 図2のような囲み方をすると、マッチ棒全部の本数は、 $3n+1$ という式で求めることができます。マッチ棒全部の本数を求める式が $3n+1$ になる理由は、次のように説明できます。



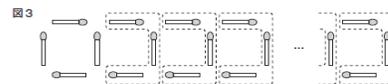
説明

正方形の3つの辺を囲んでいるから、1つのまもりは3本である。同じまもりが $n$ 個あるので、このまもりで数えたマッチ棒の本数は $3n$ 本になる。

このとき、マッチ棒を1本数えていないので、マッチ棒全部の本数は $3n$ 本より1本多い。

したがって、マッチ棒全部の本数を求める式は、 $3n+1$ になる。

図3のように囲み方を変えてみると、マッチ棒全部の本数は、 $3(n-1)+4$ という式で求めることができます。マッチ棒全部の本数を求める式が $3(n-1)+4$ になる理由について、下の説明を完成しなさい。



説明

したがって、マッチ棒全部の本数を求める式は、 $3(n-1)+4$ になる。

※学習シート等との関連

1年数学シート No.2

全国学力・学習状況調査B問題集

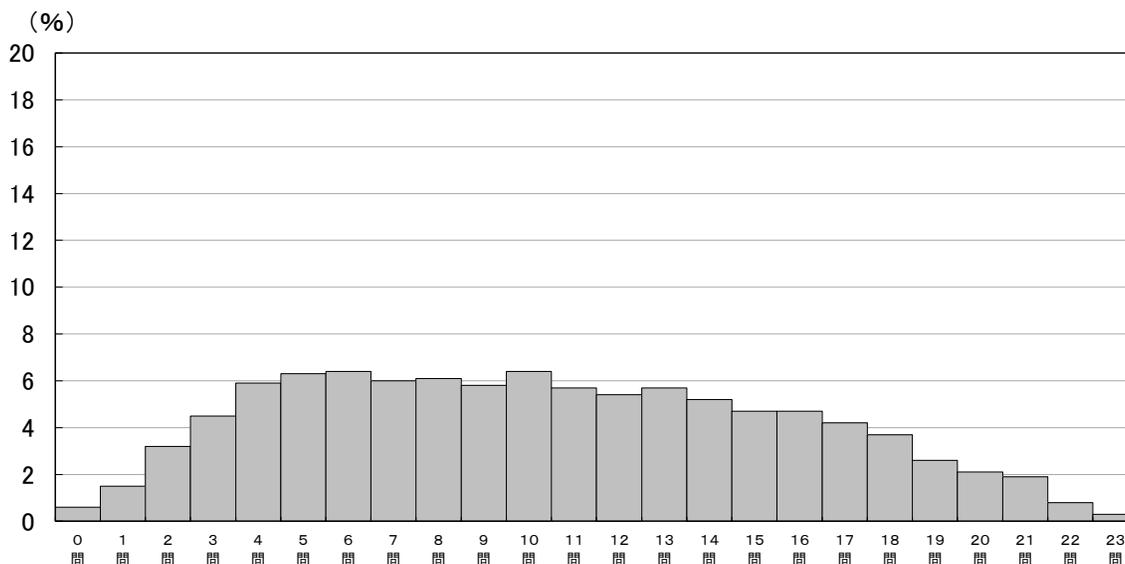
第1学年A数と式(25年度)6

中学校第2学年数学  
【分類・区別の状況】

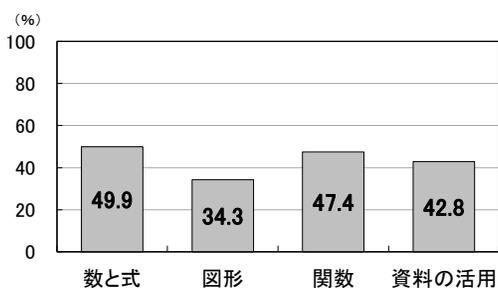
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県	4,805	10.4 / 23	45.3

正答数 (割合(%))	
0問	0.6
1問	1.5
2問	3.2
3問	4.5
4問	5.9
5問	6.3
6問	6.4
7問	6.0
8問	6.1
9問	5.8
10問	6.4
11問	5.7
12問	5.4
13問	5.7
14問	5.2
15問	4.7
16問	4.7
17問	4.2
18問	3.7
19問	2.6
20問	2.1
21問	1.9
22問	0.8
23問	0.3

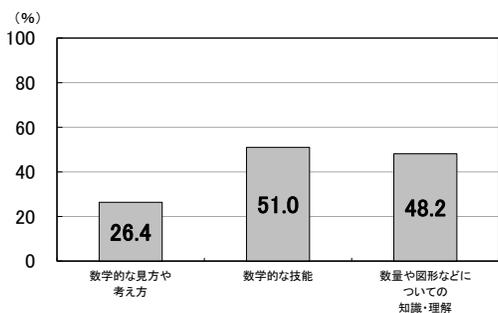
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



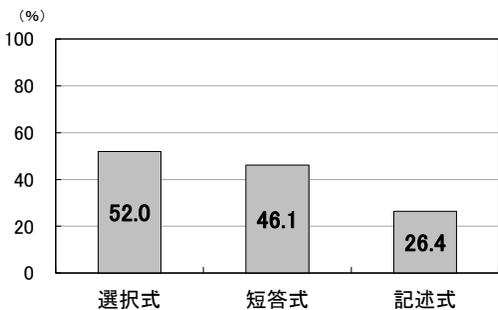
学習指導要領の領域・内容



評価の観点



問題形式



数学の平均正答率は45.3%で、例えば次のような課題が見られた。

・発展的に考え、予想した事柄を説明すること  
[7(2) 正答率42.3%、無解答率37.0%]

7 美咲さんは、2けたの自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を  
入れかえた数の和がどんな数になるかを調べています。

(2) 美咲さんは、2けたの自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を  
入れかえた数の差は、どんな数になるかを考えてみたいと思い、いくつか  
の場合を調べました。

32 のとき  $32 - 23 = 9$   
74 のとき  $74 - 47 = 27$   
18 のとき  $18 - 81 = -63$   
⋮ ⋮

これらのことから、2けたの自然数と、その数の十の位の数と一の位の  
数を入れかえた数の差について、どのようなことが予想できますか。  
前ページの予想のように、「〇〇は、……になる」という形で書きなさい。

※学習シート等との関連

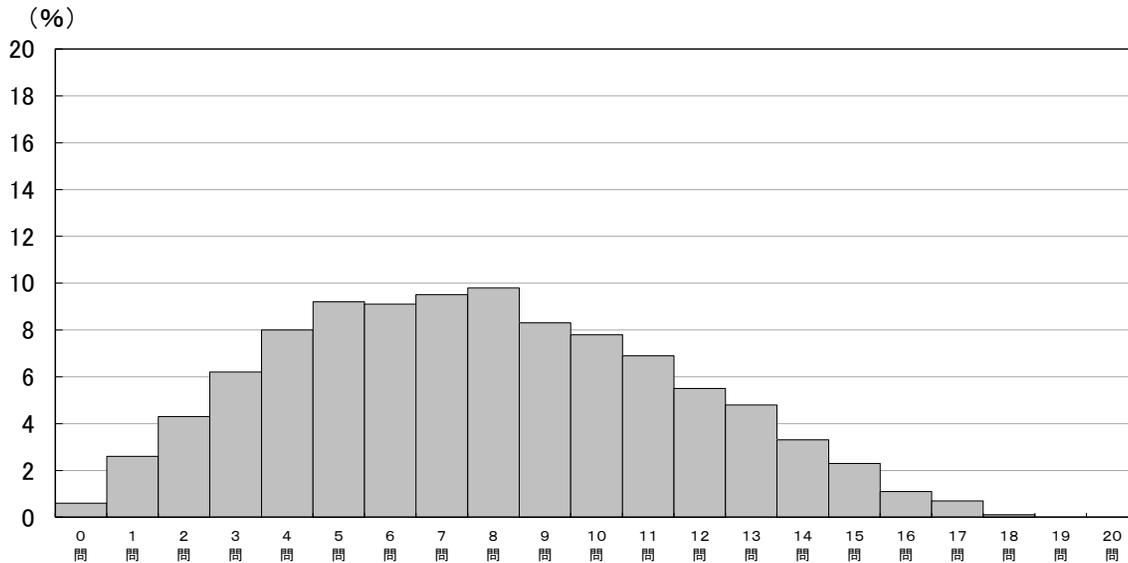
全国学力・学習状況調査B問題集  
第2学年A数と式(25年度)2

中学校第1学年理科  
【分類・区別の状況】

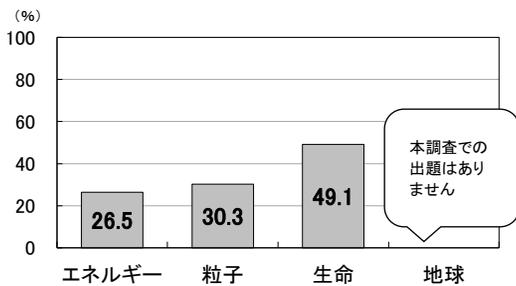
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県	4,586	7.8 / 20	38.8

正答数 (割合(%))	
0問	0.6
1問	2.6
2問	4.3
3問	6.2
4問	8.0
5問	9.2
6問	9.1
7問	9.5
8問	9.8
9問	8.3
10問	7.8
11問	6.9
12問	5.5
13問	4.8
14問	3.3
15問	2.3
16問	1.1
17問	0.7
18問	0.1
19問	0.0
20問	0.0

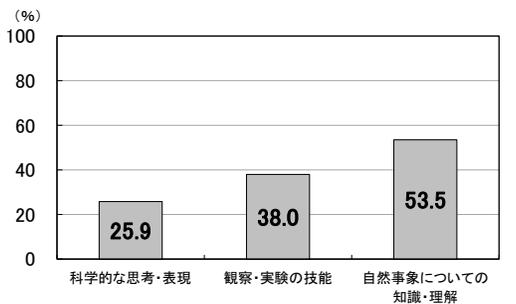
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



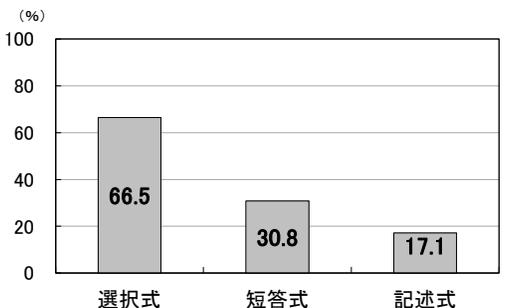
学習指導要領の領域・内容



評価の観点



問題形式



理科の平均正答率は38.8%で、例えば次のような課題が見られた。

・溶解度曲線を基に、他者が考えた実験方法を考察し、その方法が適切でない理由を説明すること

[2(3) 正答率11.6%、無解答率23.9%]

実験2

【課題2】  
砂糖と塩化ナトリウムで、水に溶ける質量にはどのような違いがあるのだろうか。

【方法2】  
10℃の水100gが入ったビーカーを2つ用意し、一方に砂糖10g、もう一方には塩化ナトリウム10gを入れてよくかき混ぜ、すべて溶けたかどうかを調べる。すべて溶けたら同じ物質をさらに10gずつ加えていき、どちらかが溶け残るまで続ける。  
この実験は、水温を10℃に保って行う。

【結果2】

物質	10g	20g	30g	40g
砂糖	すべて溶けた	すべて溶けた	すべて溶けた	すべて溶けた
塩化ナトリウム	すべて溶けた	すべて溶けた	すべて溶けた	溶け残った

10℃の水100gに砂糖は40gすべて溶けるが、塩化ナトリウムは溶け残った。

【感想】  
どのようにしたら溶け残った塩化ナトリウムを、水にすべて溶かすことができるのだろうか。

武史さんは、【実験2】で溶け残った塩化ナトリウムを水にすべて溶かしたいと思い、小学校で学習したことをもとに、下の【方法】①、②を考えました。

【方法】

- ①水の温度を上げる。
- ②10℃の水の量を増やす。

そして、武史さんは、【方法】①、②が適切かどうかを考えるために、塩化ナトリウムの溶解度についてインターネットで調べ、図1を見つけた。

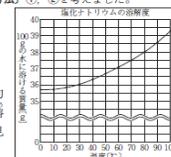


図1

(3) 【実験2】で溶け残った塩化ナトリウムをすべて溶かすためには、武史さんが考えた【方法】①は適切ではありません。その理由を、図1をもとに書きなさい。

※学習シート等との関連

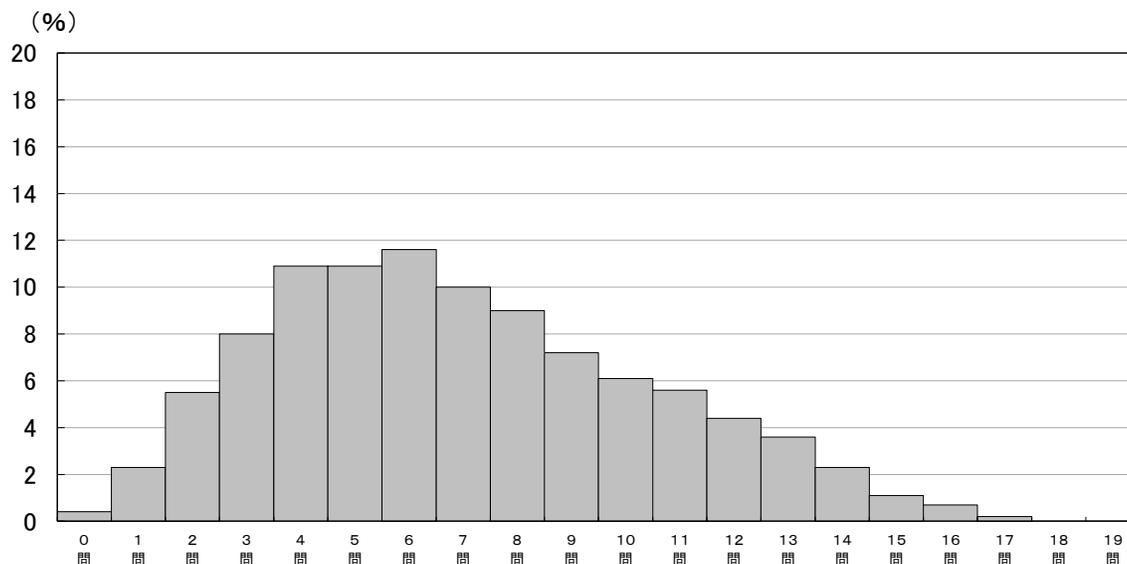
高知県理科思考力問題集 中1-04

中学校第2学年理科  
【分類・区別の状況】

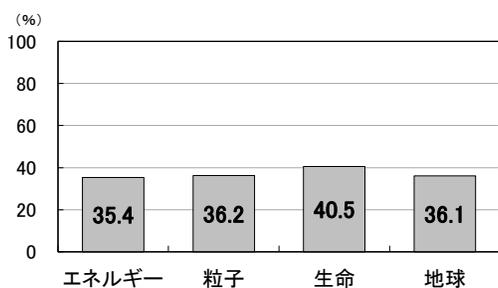
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県	4,815	7.0 / 19	36.9

正答数 (割合(%))	
0問	0.4
1問	2.3
2問	5.5
3問	8.0
4問	10.9
5問	10.9
6問	11.6
7問	10.0
8問	9.0
9問	7.2
10問	6.1
11問	5.6
12問	4.4
13問	3.6
14問	2.3
15問	1.1
16問	0.7
17問	0.2
18問	0.0
19問	0.0

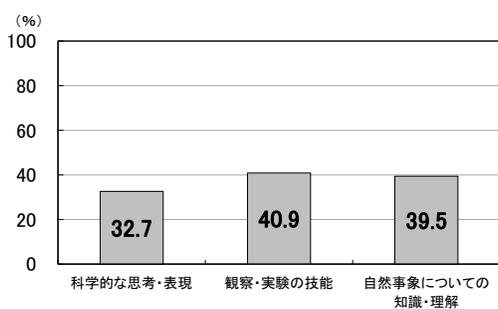
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



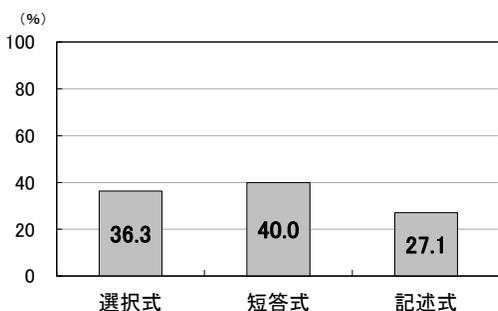
学習指導要領の領域・内容



評価の観点



問題形式



理科の平均正答率は36.9%で、例えば次のような課題が見られた。

・電圧と電流の関係を表したグラフを基に、電気抵抗に加わる電圧と流れる電流の関係を説明すること

[4(5) 正答率19.5%、無解答率33.9%]

4 さとしさんは、信号機や照明に使われるようになったLED（発光ダイオード）に興味をもち、LEDにはどのような特徴があるのかを、LEDと豆電球を比較して調べています。次の（1）から（5）までの各問いに答えなさい。

（5） さとしさんは、前のページの「実験2」の図3をもとに、LEDと豆電球に流れる電流の大きさについて、下のようにまとめました。下の【まとめ】のXに当てはまる内容を書きなさい。

【まとめ】

豆電球は、加える電圧が0Vから0.8Vまでは、電流は変化の量が小さくなりながらも増え、0.8Vから3.0Vまでは、ほぼ一定の割合で増加している。

LEDは、

X

豆電球とLEDに、同じ大きさの電圧を加えたときに流れる電流の大きさは、LEDの方が豆電球より小さく、LEDは豆電球より少ない電流で光ることがわかる。

※学習シート等との関連

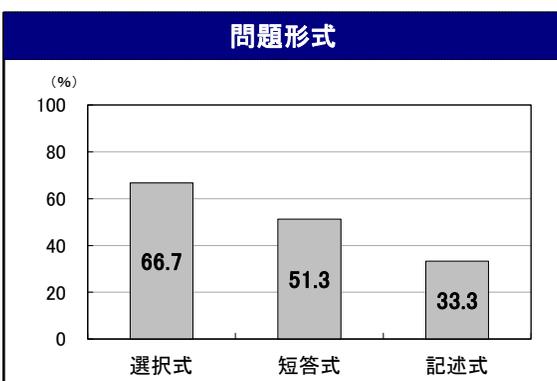
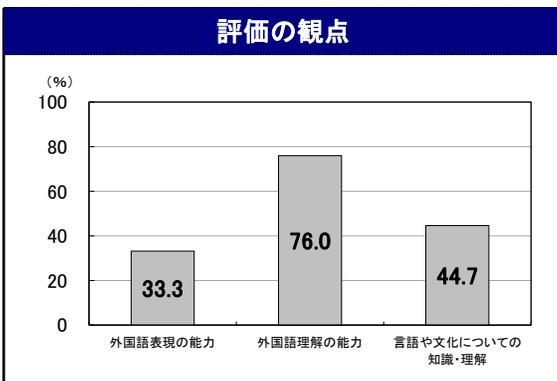
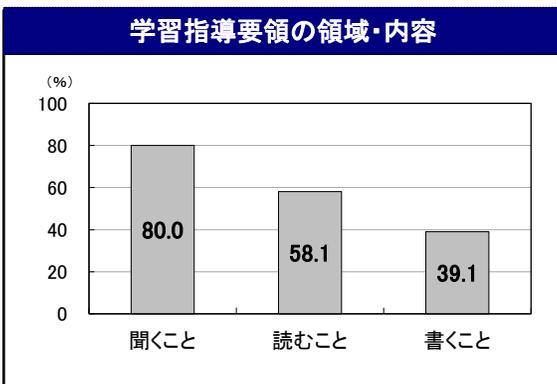
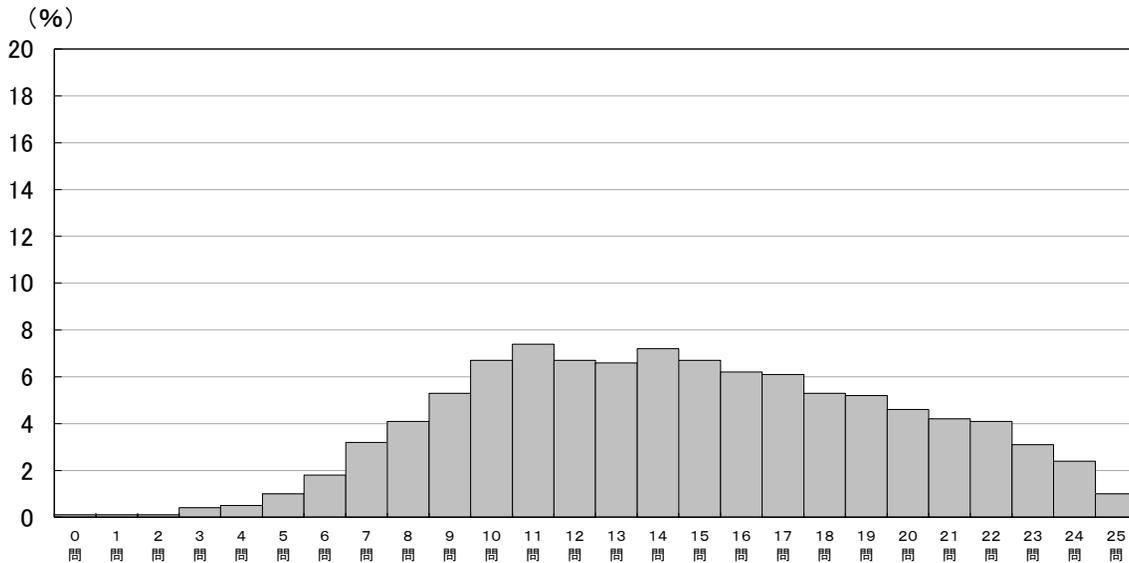
高知県理科思考力問題集 中2-01

中学校第1学年外国語(英語)  
【分類・区別の状況】

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県	4,607	14.6 / 25	58.4

正答数 (割合(%))	
0問	0.1
1問	0.1
2問	0.1
3問	0.4
4問	0.5
5問	1.0
6問	1.8
7問	3.2
8問	4.1
9問	5.3
10問	6.7
11問	7.4
12問	6.7
13問	6.6
14問	7.2
15問	6.7
16問	6.2
17問	6.1
18問	5.3
19問	5.2
20問	4.6
21問	4.2
22問	4.1
23問	3.1
24問	2.4
25問	1.0

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



外国語(英語)の平均正答率は58.4%で、例えば次のような課題が見られた。

・資料を基に、文と文のつながりなどに注意して正しく文を書くこと

- 12(1) 正答率27.8%、無解答率12.5%
- (2) 正答率40.9%、無解答率13.6%
- (3) 正答率31.3%、無解答率13.1%

12 メグミ (Megumi) の学級では、留学生のエミリー (Emily) に、「私の大切なもの」を紹介することになりました。メグミは、紹介文を書くために、紹介したいものについて下のような【図】に整理し、分からない単語を辞書で調べました。あなたがメグミなら、「私の大切なもの」をどのように紹介しますか。【図】をもとに【紹介文の原稿】が全体としてつながりのあるものになるように、【紹介文の内容】の(1)から(3)について、それぞれ英語で書き、【紹介文の原稿】を完成させなさい。

【図】

辞書で調べた単語  
white 白い, smart かしこい, swimming 泳ぐこと

【紹介文の内容】

- 犬の名前を紹介する文を書く。
- 【図】のAから2つ選び、「and」を使って1文で書く。
- 【図】のBから1つ選んで書く。

【紹介文の原稿】

私の大切なもの

Hello.

I'm Megumi. This is a picture of my dog.

(1) \_\_\_\_\_

(2) \_\_\_\_\_

(3) \_\_\_\_\_

I like him very much.

Thank you.

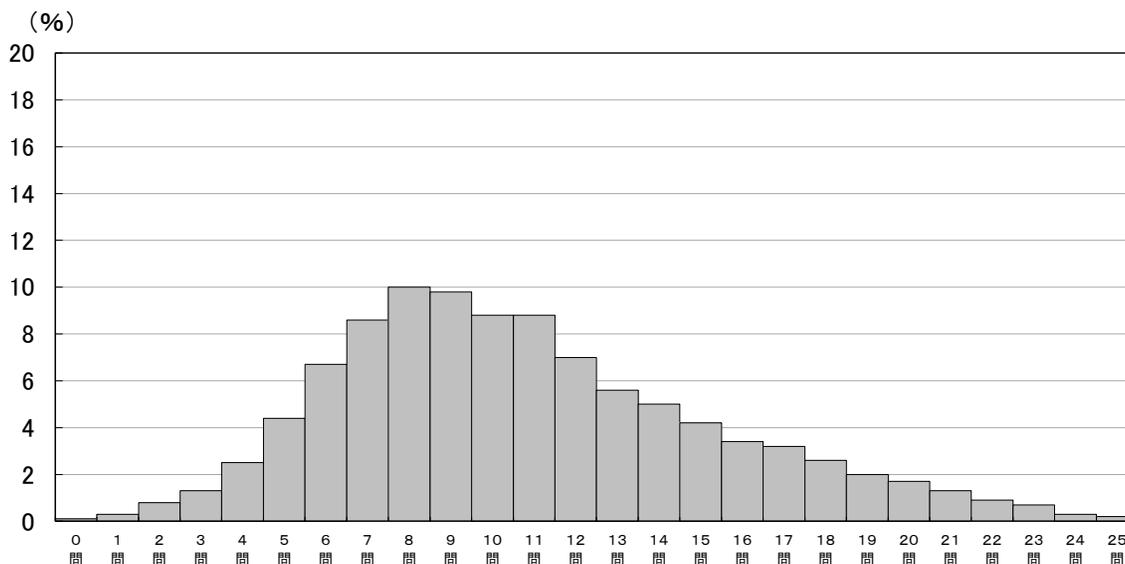
※学習シート等との関連  
英語ライティングシート  
Ⅱ重要表現編1年生P. 145～146  
Ⅲテーマ作文編1年生P. 225～242

中学校第2学年外国語(英語)  
【分類・区別の状況】

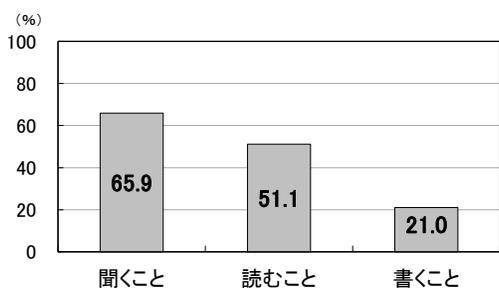
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県	4,732	10.8 / 25	43.2

正答数 (割合(%))	
0問	0.1
1問	0.3
2問	0.8
3問	1.3
4問	2.5
5問	4.4
6問	6.7
7問	8.6
8問	10.0
9問	9.8
10問	8.8
11問	8.8
12問	7.0
13問	5.6
14問	5.0
15問	4.2
16問	3.4
17問	3.2
18問	2.6
19問	2.0
20問	1.7
21問	1.3
22問	0.9
23問	0.7
24問	0.3
25問	0.2

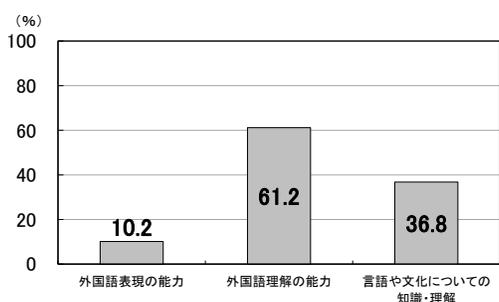
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



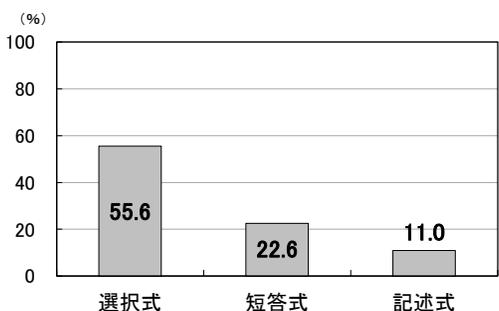
学習指導要領の領域・内容



評価の観点



問題形式



外国語(英語)の平均正答率は43.2%で、例えば次のような課題が見られた。

・聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりなどすること

[8(3)① 正答率11.9%、無解答率56.0%]

8 次は、土佐図書館で開催されている展覧会「The World of Sakamoto Ryoma」についての【ウェブページ情報】と、その展覧会に関する意見を掲載している【インターネット上の掲示板】です。これを読んで、次の(1)から(3)の各問に答えなさい。

(3) 次の英文は、【インターネット上の掲示板】を見た土佐図書館の係の人からOrangeへの返信です。【ウェブページ情報】と【インターネット上の掲示板】をもとに、返信の英文中の①、②に当てはまる適切な内容を入れ、英文をそれぞれ完成させなさい。

From : Tosa Library Date : 2016/2/7 16:50  
Dear Orange  
Thank you for visiting our web page. Our guided tour should be interesting for you because you  ① .  
Please remember our library does not  ② on Mondays.

※学習シート等との関連

英語ライティングシート

Ⅱ 重要表現編2年生P. 193~194

Ⅲ テーマ作文編1年生P. 243~260

Ⅲ テーマ作文編2年生P. 277~290

## これまでの調査結果との比較

### 成果

○ことわざや敬語の使い方を理解すること、関数の表・グラフを読み取ることなど、基礎的・基本的な知識や技能に関しては、改善傾向にある。

### 課題

●事実を基にして、何が言えるのか、考えられるのかを解釈することや、根拠を明確にして自分の考えを書くことなどには依然として課題がある。

### 【調査を活用した検証改善サイクルの確立】

本調査は、各学校において、実施後すぐに採点することで、児童生徒の解答状況から、学習内容の定着を捉えることができます。児童生徒一人ひとりのつまづきを捉え、「できなかったこと」「わからなかったこと」をそのままにせず、調査後に「できる」「わかる」ようにする指導を徹底することが大切です。

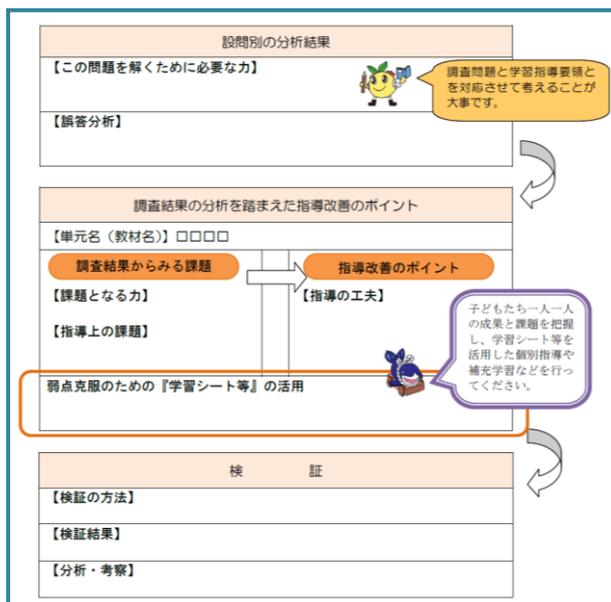
また、調査結果の分析を授業改善につなげ、改善策の取り組みの効果を検証し、次年度の「学校経営計画」や「年間指導計画」などに反映させてください。



学校の取り組み状況を  
チェックしてみましょう。

### 今年度中に取り組むべきこと

取り組みの検証	I 自校採点による解答状況の把握
	II 課題の焦点化 (指導による強み・弱みの分析) <input type="checkbox"/> 正答率が高かった問題の分析 <input type="checkbox"/> 正答率が低かった問題の分析 <input type="checkbox"/> 高知県学力定着状況調査と全国学力・学習状況調査を併せて分析
改善策	III 改善策の明確化 (各教科における課題への対応) <input type="checkbox"/> 具体的な目標の設定 <input type="checkbox"/> 指導方法や学習活動の改善策
実践	IV 改善策の実施 (課題解決のための日々の授業づくり) <input type="checkbox"/> 指導方法や学習活動の充実
取り組みの検証	V 改善状況の把握 <input type="checkbox"/> 評価問題の結果分析
検証結果の反映	VI 検証を踏まえた手立て <input type="checkbox"/> 既習内容の確実な定着 <input type="checkbox"/> 次年度指導計画への反映



学力調査等をこれまでの取り組みの成果と課題を検証するための指標とし、学習指導の改善・充実に生かしていくことが重要です。調査結果から明らかになった課題を克服するために、調査問題と関連のある学習シート等を活用してください。

(「高い『知』をめざした授業づくり」参照)

「平成26年度高知県学力定着状況調査結果の概要 速報版」  
(p 24 : 数学科における実践例) 参照

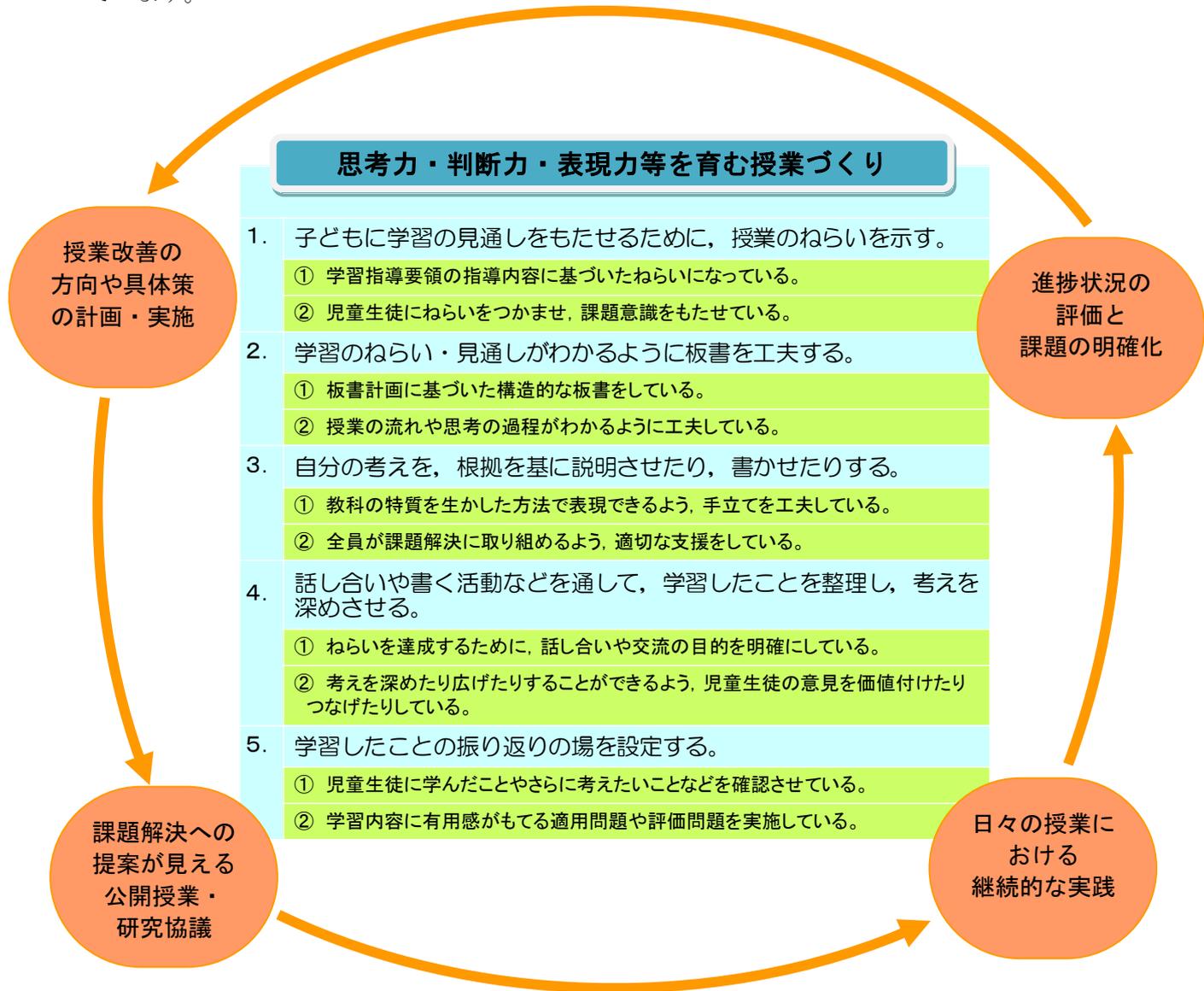
### 経年変化分析

各学校においては、本調査を全国学力・学習状況調査と併せて活用し、同一児童生徒の学力調査結果の伸びや学力調査における同様の問題の経年変化などを分析することにより、今後の学力向上対策をより充実させてください。

## 全校体制で授業改善サイクルを動かす

各学校においては、校長や研究主任などのリーダーシップと全職員の日々の努力で、課題の解決に向けた校内研修が積極的に進められていることと思います。

今後も、児童生徒の力を着実に伸ばすために、「身に付けさせたい力」を明確にした授業改善に、全校体制で組織的・協働的に取り組み、一人ひとりの授業力の向上につなげていただきたいと思います。



### チェックポイント

<input type="checkbox"/>	一人ひとりが、「授業改善」を自分のこととして受け止め、協働して取り組んでいる。
<input type="checkbox"/>	一人ひとりが、互いの授業の成果を日常的に学び合い、高め合おうとしている。
<input type="checkbox"/>	一人ひとりが、学力調査等の結果を基に、指導計画の見直しや授業改善に生かしている。
<input type="checkbox"/>	一人ひとりが、「身に付けさせたい力」を意識して、授業の「ねらい、課題、発問、板書、振り返り」等の質的向上を図ろうとしている。